

防災技術の海外展開に向けた官民連絡会（JIPAD・ジャイパッド）



概要

【名称】JIPAD : Japan International Public-Private Association for Disaster Risk Reduction 【設立】2019年8月23日

【目的】官民一体となった我が国の防災技術の海外展開を促進し、世界各国の防災能力向上を主導する。

【会員企業・団体】防災技術の海外展開に関心のある製造、建設・エンジニアリング、調査・設計、商社、通信、保険等の分野の**210企業・団体**（2025年3月25日時点）

【事務局】内閣府（防災担当）

【運営協力省庁・団体】内閣官房、内閣府（科学技術・イノベーション担当）、総務省、消防庁、外務省、経産省、国交省、気象庁、環境省、JICA、JETRO、JBP、アジア防災センター

主な活動

① 官民防災セミナーの開催

海外各国に対し、我が国の防災政策、技術やノウハウを一体的に紹介するとともに、官民ネットワークを構築し、防災協力関係を強化する。

（１）海外開催：

ターゲット国へ訪問し、実施

＜開催対象国＞

- ・トルコ : 2019年11月25日
- ・エクアドル : 2020年1月20日
- ・コロンビア : 2020年1月22日
- ・アジア太平洋島嶼国（ブリスベン開催） : 2022年9月22日
- ・ASEAN : 2023年10月14日
- ・アジア太平洋島嶼国（マニラ開催） : 2024年10月16日

（２）国内開催：

各国防災行政幹部や担当官の訪日機会をとらえ、実施

年別実施回数（開催対象国）

- 2019年計 5 回（ブルガリア、アフリカ、ASEAN諸国、モザンビーク、島嶼国）
- 2020年計 6 回（ガーナ、ネパール、モルディブ、西バルカン諸国、モザンビーク、ミャンマー）
- 2023年計 5 回（ベトナム、アジア地域、カザフスタン、フィジー、フィリピン）
- 2024年計 1 回（インドネシア）
- 2025年1回実施済み（カリブ地域）

（３）オンライン開催：

コロナ期間中もオンラインを活用して継続開催

＜開催対象国＞

- ・アジア防災会議サテライトイベント : 2021年12月15日
- ・イスラエル : 2022年3月16日
- ・ASEAN諸国 : 2022年3月29日

② 国別防災情報の作成

JIPAD会員が海外展開を検討する際の参考となるよう、対象国の防災に関する法令・組織体制・課題等を調査。

（本調査）インドネシア、カンボジア、タイ、ベトナム、フィリピン、マレーシア、ミャンマー、インド

（予備調査）アメリカ合衆国、バングラデシュ、チリ、トルコ

③ JIPAD総会等の開催

会員企業・団体が一堂に会し、防災技術の海外展開に資する情報共有・意見交換を実施。

【第1回】2019年8月23日（金）場所：内閣府内、【第2回】2019年12月11日（水）場所：三田共用会議所

【第3回】2022年12月2日（金）場所：学士会館、【第4回】2025年2月27日（木）場所：内閣府内

オンラインでの情報共有・意見交換も実施し、内閣府やJICA等における最新の動向を報告。

【第1回】2020年12月21日（月）オンライン、【第2回】2021年12月17日（金）オンライン

参考

第217回国会における石破内閣総理大臣 施政方針演説（令和7年1月）

「我が国の災害対策の知恵や技術を海外に発信し、世界の防災にも貢献するとともに、これを新たな産業の柱にします」